

広報あじす



平成5年
No.501

9 / 5

山口県吉敷郡阿知須町
発行 阿知須町役場
電話 65-4111番代 754-12

広報あじす 毎月5日 発行
お知らせ版 每月20日 発行

阿知須町民憲章

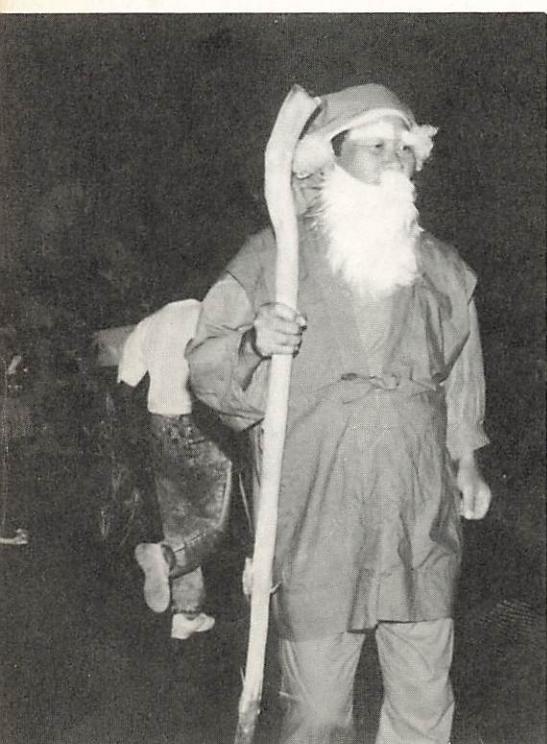
- 一、勤労を尊び、奉仕の精神で励みます。
- 二、スポーツに親しみ、健康で明るい暮らしを築きます。
- 三、生涯を通して学び、うるおいのある生活を求めます。
- 四、きまりを守り、温かい心のふれあいを広げます。
- 五、伝統と自然を大切にし、住みよいまちをつくります。



▲おじいちゃん、おばあちゃん
ぼくもわたしも輪になって



▲子どもたちは『おどり』よりも
こちらの方に人気があったかな?



▼黄門さまも
きょうは盆踊り

また、この日は実行委員が夜店を出し、金魚すくい、ポップコーン、綿菓子、手作り作品など販売しましたが、どれも好評でした。

また、この日は実行委員が夜店を出し、金魚すくい、ポップコーン、綿菓子、手作り作品など販売しましたが、どれも好評でした。

阿知須夏祭り大会 盆踊りに夜店に 賑わう

町レクリエーション愛好会員を中心とした阿知須夏まつり実行委員会主催の阿知須夏まつり大会は八月十六日夜、町役場前広場で開かれました。盆踊りでは、最初に大会実

行委員らの仮装による踊りの

披露。続いて岩倉の「三太口

説き」、井関の「平佐口説

き」、阿知須浦の「いろは口説

き」など伝承者の口説きによる踊

りがあり、伝統ある口説きと

太鼓のリズミカルな音が響き

わたる会場で、輪になつて身

ぶり手ぶりよろしく踊り続け

ました。

町広報500号記念

魅力ある阿知須にするには 新成人4人と町長が座談

若人の「考え方」

「力」を行政に

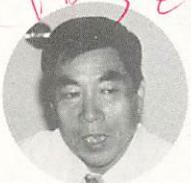
本町が広報紙を創刊したのは昭和二十六年十一月です。以来、紙齢を重ねて先月（八月）で“創刊五百号”となりました。これを記念して、町広報紙としては初めてのカラーリ印刷を使用しました。

今月号は五百一号です。これから行政と住民、住民と住民同士のふれあいの新しいページを飾ることになります。

そこで、今年の成人式に出席したばかりの若人四人に「魅力ある阿知須」の町づくりをするにはどうしたらよいか、飯田町長を囲んで座談会を開きました。

釋野

司会進行役の釋野です。



出席者・新成人	
河合泰介さん（岩前区）	浜村真紀さん（浜区）
中野優子さん（旦北区）	山下由香さん（前山区）
釋野明良さん（引野区、 町広報委員長）	飯田宏史
町長 飯田宏史	

現在、町広報委員会の委員長をしています。

成人となられましたみなさんの活発な意見をお聞かせください。

河合 大阪府立大学工学部に

前山区です。

浜村 わたしは、

山口市に住んでいます

が、その住民は町内

会の行事や、

いろいろな

イベントに



積極的に参加をされています。わたしが

あります。



21世紀未来博「仮称」の開催が検討されている阿知須干拓

小難しい頃は、町にも青年団などの若い人たちのサークルがあり、お祭りやイベントなどを企画されて、とても活気があります。

山下 わたしは博多の郊外に住んでいますが、時々阿知須に帰つて来ても同級生や若い人たちが町外に出ていたり、勤務の都合でなかなか会うことができません。

中野 わたしは山口に毎日通学していますが、山口は学生の街だから、友達も多い。そのため、山口にいる時間がどうしても長くなります。

の仕事も複雑化して忙しく、



場であつたところが今
遊び”や“娯楽”での活動は
他所に住んでいます。阿知須は静かで、
自然や緑も多く、とてもうらや

ましい」と言われたことがあります。
河合 大阪に住んでいますが、他所に住んでいる叔父から「阿知須は静かで、自然や緑も多く、とてもうらや



でいる叔父から「阿知須は静かで、自然や緑も多く、とてもうらや



そのうえ職場が国外になつたりするし、帰つて地元の活動などに参加するといった心の余裕”があまりない状況です。その点都会に行けば、仲間はたくさんできるし、娱乐の中にあるので、みんなそちらの方へ出かけてしまうわけです。

大型商業施設やレジャー施設を



ファッショングなどを考えるとどうしても他の街の方へ出て行かなくてはなりません。

中野 大型のショッピングセンターがでていますが、レジャー施設やいろいろなイベン

トができる广場もあるといいですね。レジャー施設やいろいろなイベン

トがあります。例えば、家

釋野 今後阿知須町はどのような街になつて欲しいと思いま

ますか？

浜村 生活していくうえで、最少限のものは町内で貰えますが、衣料品などを買うとき

町長 地理的とかいろいろな条件を考えたら、本当に恵まれていると思います。

河合 大阪では、一年中イベントがあります。例えば、家

具や自転車など、使用可能な自分の持ち物を自由に販売しているフリーマーケットなどがあり、若い人にウケています。自由に人が集り、自由に使える广場も是非欲しい

阿知須を

山口県の“ベソ”に

言われているとおり、阿知須町は県のほぼ中央部にあって気候は温暖で、丘陵地、海、山、川があつて宇部・山口にも近い。また空港や新幹線、高速道路の交通網にも恵まれていて、将来山口県のベソ（中心）にしたいと思っています。

平成三年から向う十年間の第二次基本構想では、「ゆとりの中で活力と創造性を育む交流のまち 阿知須」を将来像とし、四つの基本目標を掲げて街づくりを進めていきます。

具体的には、ゴルフ場付近のリゾート計画、街の中央や

臨海部では、農業振興の基盤づくり、商業振興のコミュニティマート事業、干拓の開発といた計画があります。

特に、平成九年に埋め立て工事が終る干拓については、いま県を中心に利用計画が検討されています。西歴二千年には「二十一世紀未来博（仮称）」の開催も検討中で、阿知須町は県内外から羨望されているところです。

今、どこも若い人が都会指向で故郷を離れつあります。県内の他市町村でも、どのようにしたら若い人たちが定着してくれるか一生懸命考えて

ですね。

町長 たしかに今まで、消費の町外流出が多くなったわけです。そのため、コミュニケーション構想の中で大型の商業施設やレジャー・文化施設を計画し、早期実現を目指してがんばっているところで

替えたり、郷愁を誘うような街燈もつけるなどして、井関川はだいぶきれいになつてきています。

中野 阿知須は小さい町だから、知り合いが多く、人情にあふれる町だと思います。山口県のほぼ中心にあって、交通の便もとてもよいところです。将来的にみて人が集りやすいところだと思います。

中野 阿知須は小さい町だから、知り合いが多く、人情にあふれる町だと思います。山口県のほぼ中心にあって、交通の便もとてもよいところです。将来的にみて人が集りやすいところだと思います。

9月はがん征圧月間

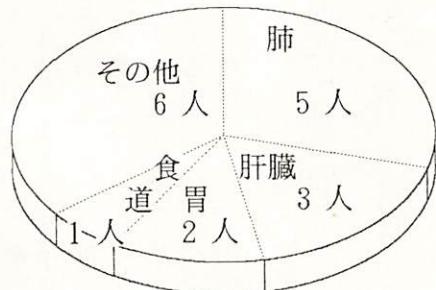
がんは、わが国の死亡原因の一位で、なお増え続けています。平成四年には、全国の死亡者の約二十七%（二十三万三千人）がこの病気でなくなっています。このうち、三十歳から六十歳までの“がんによる犠牲者”は、約十一万三千人で、死亡者の約四十一割を占めています。



国や県の統計と同様、本町でも死亡原因の一位は“がん”が占めており（図1）、また、部位別にみると男性では肺が

図2 がんの部位別死亡割合（平成3年）

男



が、女性では胃がんが多くなっています。（図2）

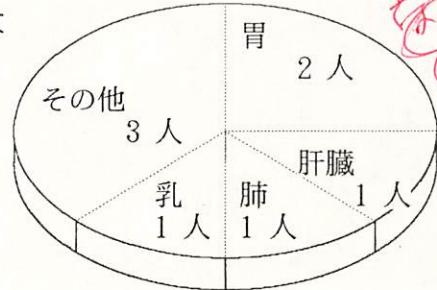
図2 がんの総死亡に占める割合（平成3年）



図2

図2 がんの部位別死亡割合（平成3年）

女



がんは、現在のところ防ぐことは不可能ですが、次のような十二か条を実行することで、ある程度の予防効果が期待できるといわれています。ふだんの生活習慣を見直し、がん予防を心がけましょう。

町では、九月一日から二十五日まで、胃、子宮、乳がんの個別検診を行っています。（町広報八月号三ページに掲載）。年に一度は検診を受け、自分の健康管理に役立てください。

▽期間
大附属病院は十四日まで

▽検診項目
一次検診　問診、

皮ふがん検診
（山口県対がん協会では、
皮ふがんの検診を行っています。
申込受付期間：九月三十日まで（山
口県対がん協会）

皮ふがん検診

▽視診、触診

▽検診機関

皮ふ科専門医療機関（問い合わせ窓口）

（検診料金）一次検診　二千円
（検診料金）一次検診　二千円

▽対象者　一般受診希望者
▽申し込み　受診希望者が検
診医療機関へ直接申し込む

がん防止12か条

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日変化のある食生活を
- ③ 食べすぎを避け、脂肪はひかえめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ タバコは少なくする
- ⑥ 適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
- ⑦ 塩辛いものは少なめに、熱いものはさましてから
- ⑧ 焦げた部分はさける
- ⑨ カビの生えたものは食べない
- ⑩ 日光に当たりすぎない
- ⑪ 適度にスポーツをする
- ⑫ からだを清潔に



9月は無保険(無共済)バイクをなくそうキャンペーン

今年も無保険(無共済)バイク対策協議会では、毎年9月に「無保険(無共済)バイクをなくそうキャンペーン」を行っています。

ミニバイク(50cc以下の原動機付自転車)や、250cc以下の小型バイクには車両制度はありませんが、自動車と同じように自賠責保険(共済)への加入が義務づけられています。もし保険(無共済)の原動機付自転車を無免許で制限速度を四十歳を超える時速約八十歳で走行中、進路前方のT字路交差点を左から右に向けて横断中

無保険(無共済) バイクによる事故例



少年A君(十五歳)は、無保険(無共済)の原動機付自転車を無免許で制限速度を四十歳を超える時速約八十歳で走行中、進路前方のT字路交差点を左から右に向けて横断中

少年A君(十五歳)は、無保険(無共済)の原動機付自転車を無免許で制限速度を四十歳を超える時速約八十歳で走行中、進路前方のT字路交差点を左から右に向けて横断中の被

害者(男、六十歳と女、五十八歳)をはねて、両名を死亡させた。

加害者となつたA君は、自賠責保険(共済)に加入していないなかつたために、損害賠償の四千八百九十六万円をすべて負担しなければならなくなつた。

9月21日から
秋の交通安全運動

今年も秋の交通安全健民運動が九月二十一日から三十日まで展開されます。

秋の行楽期を迎えて、県民が正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣づけることで交通事故を防ごうとするのがねらいです。

このため、交通安全山口県対策協議会では今年の交通安全の重点目標を次のとおりとし、交通事故防止に努めます。

▽高齢者の交通事故防止

保険の契約期限は過ぎていませんか

ミニバイクや小型バイクを買つたときに自賠責保険(共済)に加入しても、契約期限が切れ、契約の更新を忘れてる人が少なくありません。

ステッカーに表記している契約期限を確かめましょう。もし期限切れになつていたら、新たに加入手続きをしてください。

「小さなバイクだから」「自分は事故を起こさないから」となどといった油断は禁物です。

加入手続きは、最寄りの損害保険会社や代理店(バイクの販売店)、農協(JA)などでできます。

お年寄りの交通事故死が急増

最近の事故の特徴は、お年寄りの交通事故死が急増していることです。

とくに目立つのは、自転車に乗ついて交通事故に遭うケースで、死亡した人のうち約半分が六十五歳以上のお年寄りでした。

交通ルールを再確認しよう

次に、自分自身が交通ルールを守つているかどうかを考えてみることです。たとえば、道路を渡るときに、近くに横断歩道があるのに手前で横断していいのか、また、ななめ横断をしていいのかどうかなど。



いつまでも
若いつもりが…

最近のこのような傾向に歯止めをかけるために、お年寄りのみなさんはどのようなります。



▽シートベルトの着用の徹底
▽違法駐車の締め出し
▽「スピードダウン運動」の徹底

平成五年スローガンは
「スピードダウン運動」の

思いやりみんなで
すすめる交通安全

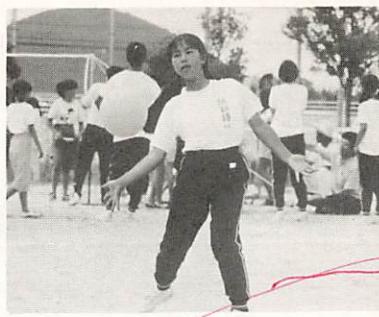
とに気をつければいいのですよ。

でも、やはり年齢とともに体力や運動能力は若い時に比べて落ちるもので。反射神経や敏しょ性についても同様です。

また、視力や聴力も若い時と同じというわけにはいかないことが多いようです。このへんのところを冷静に考えてみると大事なことがあります。

だよじ 民館

大浜君(恵比須)
の答辞(成人式)



(子ども会
当たれ!)

何が

まんが

「あじすの古代」出版

故郷の良さを知ろう!

阿知須町では、故郷・阿知須の良さを沢山の人々に知つていただきるために、「まんが、あじすの古代」を出版することになりました。この本は、昭和五十一年から町内の考古学的な発掘調査に関わられた町文化財審議員・富士塙勇先生(豊洋中学校々長)が、監修し作画は坂田淳先生に依頼されて出来上がった作品です。

富士塙先生は、これから阿知須を担う主人公である小学生や中学生にも、わが故郷・阿知須に大きなユメをもつてもらいたいと、目で見、そして心で感じる「まんが阿知須の古代」にユメを託した語つておられます。内容は、これまでの発掘調査をベースに古代の阿知須の姿を推測したものでした。

生涯学習まちづくり 基礎づくり(その1)

人生八〇年時代を迎えて、また、社会の変化が極めて大きい今日、私たちちは人生の一時期における学校教育だけで生涯にわたる多様な生活課題を適切に処理していくことはむずかしいことです。

人々は乳幼児期、少年期、青年期、成人期、高齢期の人生の各期において、それぞれ学習課題(健康・家庭・趣味・職業・ボランティアなど)をもつて、生涯を通して学習することが求められております。

そのため、青少年期に、自ら学ぶという意欲をもつて、時代の変

化に主体的に対応できる能力(自ら考え、判断し、行動する力)を身につけておくことが必要になります。それは、家庭、学校、地域社会の教育力にかかる問題です。

家庭、学校、地域社会が生涯学習の基礎づくりの場として重要な役割をもつことになります。それは、家庭、学校、地域社会の教育力にかかる問題です。

発掘作業員を募集!

五反田・中ノ坪遺跡

阿知須町教育委員会では、遺跡発掘の発掘作業員を募集しております。

現在、五反田・中ノ坪(旦・河内)遺跡の発掘調査をしておりますが、長雨の影響で現場の作業が進まず大幅に遅れています。学生のアルバイト(発掘作業を行っておりましたが、夏休みが終わってしまい、作業員が不足しております)を回復し、三者が密に連携していくことが必要でしょう。



- 西村安雄 (初段→) • 浜崎武雄 (一段) • 宮本良作 (3級→)
- 坂野卓史 (4級→)

- 西村安雄 (砂四)
①坂野卓史 (浜) ②西村安雄 (砂三)
③徳本満 (築地) ④高須義彦 (二の宮)
⑤塩谷栄 (東) ⑥浜崎 武雄 (繩南)
⑦宮本良作 (飛石)
⑧繩中忠彦 (小西) ⑨深野千行 (小西)
⑩松重幸祐 (砂四)

昇級者

- 阿知須町同好会は八月八日(日)に町公民館で恒例の夏季囲碁大会を開きました。当日は三十四人が参加し、早朝から盤上に熱戦を展開しました。当日の成績は次のとおり

夏季囲碁大会の成績

- | | |
|---------|--------------------------|
| △募集人員 | 若干名 |
| △賃金 | 一日 五千円 |
| △問い合わせ先 | 内・社会教育課 (☎ 052-222-4892) |
| △分まで | |

ふれあい広場

「ふれあい広場」はみんなさんのページです。
町政への提言や身近かな話題、絵画、写真など
町企画課(有線二四四)へお寄せください。

死亡	(ご冥福を祈ります)
氏名	河村ミツコ
死亡月日	8・9
年齢	91 74
引岩	住野前所

(八月二十七日受付分まで)

出生	(おすこやかに)
子の名	繩南井関
続柄	親の名
親の名	吉本和也
月日	二男 高広 7・28
住所	岩西



よろこび
かわいみ
(届出順)

十月一日、全国で住宅統計調査が行われます。この調査は、「住宅の国勢調査」ともいわれ、国や都道府県・市町村が住宅建設計画、都市計画、環境整備計画などを立案していくうえでの基礎資料となります。

対象となつた世帯には、県知事が任命した調査員が調査票を持つてお宅にお伺いしますので、ご協力をお願いします。

なお、調査した事項は統計を作るためにだけに使うもので、その他の目的には一切使用しません。

10月1日は住宅統計調査
ご協力をお願いします



「豊かさは 住みよい環境 住まいから」

平成5年住宅統計調査

雑魚を使った料理
コンクール

作品募集

阿知須町商工会では、魅力ある

まちづくりの一環として、「雑魚を使った料理コンクール」を行います。

▽日時 十月十四日(木)午後二時

▽場所 町公民館

▽参加費 無料。出品作品の材料費として、一作品当たり三千円を支給します。

詳細は近日中に新聞折り込みでお知らせします。

▽問い合わせ 阿知須町商工会(☎⑥二二二九)へ

町では本年も九月十四日に町公民館で長寿をお祝いする敬老会を開きます。

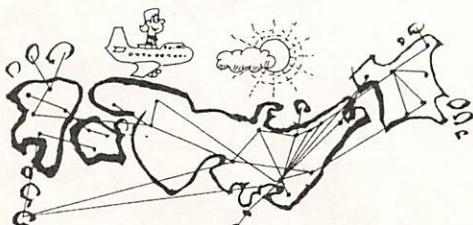
当日は敬老年金証書(八十歳以上の人年八千円)贈呈などの式典と鹿島劇団の余興(「舞踊ショーコンクール」と時代人情劇)があります。

該当者は七十五歳以上(大正八年三月三十一日生まれ以前)で九月一日現在で七百五十五人(男二百三十七人、女五百十八人)です。出席者は弁当、欠席者には記念品を贈ります。

9月14日に敬老会

町公民館で755人

9月20日 空の日
もっと感動、
空はフロンティア



須町夏まつり実行委員会はバザール上金の一部を△井上アキノさん(北祝)(北祝)

おしらせ

県では、中小企業近代化資金等助成法に基づき、企業の設備の近代化促進の援助をしています。

平成5年度
設備近代化資金等貸付

- 対象設備を企業に代って公社が購入（限度額五千万円）し、貸与します。

- 県では、中小企業近代化資金等助成法に基づき、企業の設備の近代化促進の援助をしています。

- ▽設備近代化資金貸付制度
 - 対象設備代金の二分の一（限度額三千万円）を無利子で貸し付けます。
 - 償還期間は原則として五年
 - ▽設備貸与制度

- 割賦期間は原則として四年半から六年半
 - リース制度
 - 月額リース料一・五〇七%
 - から三・一一五%
 - リース期間は三年から五年

月十五日までに町産業課商工水産係（☎⑥5四一一五有二二二三）まで
ださい。
なお、当日は直接会場に午後六時五十分までお集まりく

阿知須町勤労福祉共済会

阿知須町勤労福祉共済会では、共済会員とその家族を対象にボーリング大会を開きます。

第39回「わが家の家計簿」

伊藤清子さん(旦門松)受賞



賞されました。伊藤さんの入選作品をお読み
みになりたい人は町産業課商工水産係（☎⑥5四一一五有二一二三）まで申し込んでくだ
さい。
かわ
み